

【別紙様式】

高根沢町は、コロナ禍における物価高騰・エネルギー価格等高騰への対応の一つとして、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	街路灯整備事業		
総事業費 (千円)	15,708千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	15,708千円
事業概要	<p>①目的 コロナ禍においてエネルギー価格高騰により電気料金の負担が増加していることから、街路灯維持組合が設置する街路灯を水銀灯からLEDに更新することでエネルギー価格高騰による負担緩和を図るためLED化に係る費用の一部を補助する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 街路灯のLED化に係る費用の1/2を補助 1基あたり102千円（上限）×154基＝15,708千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 街路灯のLED化を実施する街路灯維持組合 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 街路灯は商工会が加入者により街路灯維持組合を組織し、その設置管理を行ってきた。その街路灯は商店街の活性化とともに防犯灯の役割を担っており地域住民の安全・安心な生活へ寄与していることから、費用の一部を補助する。</p> <p>④期待される効果 コロナ禍におけるエネルギー価格高騰に対応し、街路灯維持組合の負担が軽減されるとともにさらなる商店街の活性化と地域住民の安全・安心な生活が確保される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>街路灯維持組合はコロナ禍におけるエネルギー価格高騰に伴い、街路灯の維持管理にかかる費用負担が増加している。</p> <p>そのため、街路灯をLED化し、維持管理費用の負担軽減を図り、商店街の活性化に努めること及び防犯灯としての機能を維持し、安全安心な町づくりに取り組むことは新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援のみならず、地域の活性化やゼロカーボンシティ実現に向けた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		